

愛犬・愛猫に合うドッグフードを選ぼう

みなさんはドッグフードの種類をどのように選んでいますか？ドッグフードといえばドライタイプを思い浮かべる方が多いでしょう。

ドッグフードにもいくつか種類があります。それぞれの特徴を知っておくと愛犬の体調や年齢に合わせ、愛犬・愛猫にベストな食事を与えることができます。

総合栄養食と栄養補助食の違いとは？

総合栄養食 ペットフードと水だけで、愛犬・愛猫の健康維持や、成長に必要な栄養素を過不足なく摂取できる商品です。

栄養補助食 ペットの体質や体調、嗜好性に合わせ、不足しがちな栄養素を補い、食欲アップや健康維持に役立つ商品です。(ふりかけやサプリメントなど)



メディカルセンター
トレーナー
担当：伊藤 柚梨果

ペットフードの種類は3種類！それぞれのメリットとデメリット

①ドライフード

原材料や犬種別など種類が豊富で、質量あたりの栄養価が1番高く、少量で体に必要なエネルギーや栄養を効率よく摂取できる一方、ある程度の硬さがあるので、歯周病や噛む力の弱くなった高齢犬・高齢猫は食べづらい。



ドライ	ソフトドライ	セミモイスト	ウェット
水分量 10%以下	25~35%程度 (発泡製法)	25~35%程度 (無発泡製法)	75%程度

※画像はイメージです。

おすすめの種類は、少量で栄養を効率よく摂取できるドライフードです。フードの種類ごとの特徴を知っていると、愛犬・愛猫の体調や状況に合わせてご飯を組み合わせることもできます。

②ソフトドライ・セミモイスト

適度な弾力があるため、硬いドライフードが苦手なワンちゃん・噛む力が弱くなった高齢の子も食べやすいが、しっとりさを保つため、人口添加物を使用されている。

③ウェットフード

嗜好性が一番あり、水分が75%程度あるため、食事とともに水分補給ができるが、水分量が多く、重量あたりの栄養価が低くなってしまふ。1日に必要なエネルギーをウェットのみで補給しようとするドライフードの約3倍の量を摂取する必要がある。

手作りごはんは難しい！

アレルギー体質の愛犬や食の細い愛犬・愛猫のために手作りご飯を用意している飼い主様もいるでしょう。毛質や口臭・体臭が改善されるといったメリットがある一方、不足しやすい栄養素がある、または過剰摂取しすぎてしまう栄養素があるなど、栄養バランスの管理がとても難しく、愛犬・愛猫の体重管理・体調管理が重要になってきます。また、人間が普通に食べている食材の中には、犬や猫にとっては危険な食材も多いです。

栄養バランスのよいレシピを考えるなど、飼い主様は様々な知識が必要となります。

愛犬・愛猫に手作りご飯を普段から与えている場合は定期的に健康診断を行うことをおすすめします。

当院では療法食を提供しております

療法食とは？ 特定の病気や症状、健康状態に対応するため、栄養バランスが特別に調整されたペットフードです。

当院では様々な種類の療法食を用意しております。

療法食を飼い主様の自己判断で始めたり、変更することは栄養バランスの崩れた食事となり、愛犬・愛猫の健康に悪影響を及ぼすこともあるため、おすすめしません。

病気によっては、食事療法に高い治療効果を期待できます。療法食については1度獣医師に相談してみてください。

毎日の食生活で愛犬・愛猫の健康をサポートし、共に暮らす幸せな時間が少しでも増えるといいですね！

Instagram 松波動物病院
Instagram メディカルセンター
センターガーデン、トリミング、リハビリの様子をご紹介します！

Instagram 新瀬戸どうぶつ病院
トリミングに来てくれたお友達や、初めましてのお友達のお写真を紹介しています！
https://www.instagram.com/shinseto_ah/

松波動物病院メディカルセンター

〒467-0027
愛知県名古屋市瑞穂区田辺通5丁目2番11
TEL 052-833-1111

新瀬戸どうぶつ病院

〒489-0914
愛知県瀬戸市孫田町63番地49号
TEL 0561-89-7400



発行責任者 松波 登記臣
松波動物病院グループ
名古屋市瑞穂区田辺通
5-2-11
発行日：年3回
2025年5月 第94号

動物にも筋トレが必要！いつまでも歩けるようにするには

コロナ禍から始まった筋トレブーム。筋肉をつけることで浮腫み改善やストレス発散、ダイエット効果も期待できますよね。そんな筋トレを動物にもできることを知っていますか？

動物の筋力も人と同じで身体を動かす頻度が減ると低下してきます。最近、歩くスピードが落ちてきた、段差でつまずく、階段を登りたがらないなどの行動が増えてきていたらそれは筋トレ不足かもしれません。四つ足で生活するわんちゃんやねこちゃんは前足に体重の6-7割乗っているとも言われていて、若い時は活発にジャンプしたりと動くため全身の筋肉を使っており生活していても支障がでることはありません。



しかし老化とともに筋肉が低下してくると特に後ろ足の筋肉低下によりふらついたり、座り方に変化が出てくる人が多いです。健康寿命を伸ばすためにも筋トレを始めていき、シニアになっても歩けるように対策していきましょう。

ただ、歩き方に違和感があるだけでなく眼球が揺れている、真っ直ぐ歩けない、足の甲が後ろに向いてしまう(ナックリング)などの症状がある場合は筋肉低下が原因でない可能性が高いため獣医師にご相談ください。

1 スクワット (SIT TO STAND)

- ① おやつを鼻先に着か着かないかぐらいの距離に持っていき、鼻先を斜め上に向くよう誘導しゆっくりお座りの姿勢にさせます。
- ② おやつを自分の方向に引き、ゆっくり起立させます。

注意点 お座りのコマンドを言ってしまうと素早く動いてしまうので間違いはありませんが、ゆっくり座らせることが大事なのでおやつを使用しゆっくり誘導してください。また足が横に流れないように体幹に足を入れるようにしてください。

☆慣れてきたら繰り返していきましょう。膝関節・股関節・足根関節の可動域が広がり歩きやすくなります。



おすわり

起立

2 ポールまたぎ (キャバレッティウォーク)

人が足を開いてその上をまたがせるように誘導します。

注意点 この動きもスクワットと同じで鼻先におやつを近づけて誘導しゆっくり跨いでもらいます。

☆跨ぐことで前足・後足の関節可動域の幅が広がり、リズム良く歩く練習にもなります。慣れてきたら高さを変えていきましょう。動物用のハードルもありますが丸めたタオルや毛布、ヨガマットも障害物代わりに使えます。



まだまだ筋トレ方法はありますが、日常のお散歩では少し傾斜のある坂道を歩いたりするだけでも効果は抜群です。わんちゃんねこちゃんが疲れている時はしっかりお休みをしながら、1つでもできそうな事を見つけていつまでも歩ける身体を作りましょう。

オンライン受付

松波動物病院メディカルセンター

2月3日から
予約システムが変わります 詳しくはこちら



新瀬戸どうぶつ病院



わんちゃんねこちゃんのワクチンについて知ろう

年に1回接種している様々な予防ワクチン。狂犬病・混合ワクチン。

聞いたことはあるけれど、なんだか少し難しいですよね。

「なぜ接種が必要なの?」「どんな病気が予防できるの?」ここでおさらいして、

わんちゃんねこちゃんの大切な命を守ってあげましょう。



メディカルセンター
愛玩動物看護師
担当：前田 彩光

わんちゃん・ねこちゃん 混合ワクチン (伝染病予防ワクチン)

Q 混合ワクチンって何?

A わんちゃん・ねこちゃん同士でうつる伝染病のうち、ワクチンで予防できる複数の病気を、1本のお注射でまとめて予防できるワクチン。

Q 犬の混合ワクチンはどんな病気が予防できるの?

わんちゃん	10種ワクチン	8種ワクチン	6種ワクチン
犬ジステンパー	●	●	●
犬アデノウイルス2型感染症 (犬伝染性肝炎)	●	●	●
犬アデノウイルス2型感染症 (犬伝染性喉頭気管炎)	●	●	●
犬パルボウイルス	●	●	●
犬コロナウイルス感染症	●	●	●
犬パラインフルエンザ	●	●	●
カニコーラ	●	●	
イクテロヘモラジー	●	●	
グリッポチフォーサ	●		
ボモナ	●		

- こんな子に
オススメ
- 6種 : 他のわんちゃんと触れ合わず、いつも室内でほとんど外出しない。
 - 8種 : お散歩に行く程度の外出。
 - 10種 : アウトレジャーに出かける、ご家庭に小さなお子さんやお年寄りがいる。

レプトスピラ症

人にも感染を引き起こす人獣共通感染症。腎不全や肝機能不全を引き起こす怖い病気。保菌しているネズミや野生動物の尿に汚染された水・土壌から、傷口や皮膚を介して感染する。いろいろな型のレプトスピラ菌がいるため、ワクチンにより含まれる種類が異なる。アウトドアで活動する犬ほど感染しやすいので、予防が大切です。

レプトスピラ菌が潜むお出かけ先の注意 POINT

- 犬がたくさん集まるドッグラン
- 川・湖などの水辺
- 野山
- キャンプ場などのゴミ捨て場



わんちゃん 狂犬病ワクチン

Q どんな病気が予防できるの?

A 「狂犬病」
● 人にも動物にも感染する「人獣共通感染症」。
● 狂犬病をもつ犬に咬まれることで唾液を介して感染し、最終的には昏睡状態から呼吸停止で死亡する。
● 発症するとほぼ100%死亡する危険な病気です。

Q なぜ接種が必要なの?

A 「狂犬病予防法」という法律で、毎年1回の接種が義務づけられているから。



Q 猫の混合ワクチンはどんな病気が予防できるの?

ねこちゃん	4種ワクチン	3種ワクチン
猫ウイルス性鼻気管炎	●	●
猫カリシウイルス感染症	●	●
猫汎白血球減少症	●	●
猫白血病ウイルス (FeLV) 感染症	●	



- こんな子に
オススメ
- 3種 : 多くの室内飼いのねこちゃん。これに含まれる伝染病は、感染力が強く、罹患すると重症化して死に至ることもある病気です。これらは環境下でウイルスが死滅しにくいので、服や靴などに付着したウイルスを人が持ち帰ってしまう可能性があります。
 - 4種 : ノラ猫と濃厚接触する可能性のある外出をする。(自由外出) 同居猫に、FeLV陽性の子がいる場合。

Q 外には出ないから混合ワクチンは接種しなくてもよいですか?

A 外に出なくても、人が外から感染症を持って帰ってくる可能性もあるので、その子にあったワクチン接種をしましょう。



ワクチンに含まれているどの感染症も、発症したら命にかかわる怖い病気です。狂犬病と違って、混合ワクチンに含まれるものは、ふつうに日本国内で発生している伝染病です。予防できる病気をしっかりと予防してあげることで、皆さんの大切な家族の、健康で快適な生活をしっかりと守ってあげてくださいね。

お散歩中のマナー



季節が変わり暖くなる時期になりました。

犬を飼っている方は、お散歩日和でお外に行くことが多くなります。

マナーがわからずお散歩していると、知らずと周囲に迷惑がかかっている可能性があります。そこで今回は、お散歩のマナーについてご紹介いたします。



新瀬戸どうぶつ病院
トレーナー
担当：堂ノ脇 琉晟

犬につけるもの

- 首輪またはハーネス
- リード
- 鑑札 (犬の登録時に交付される)
- 注射済票 (狂犬病予防注射の接種を受けた際に交付される)

○リードは必ず着けるようにしましょう!

近年では多くの場合、公共の場でのノーリードは違法となっています。また、人がいないからといってノーリードしていると通行人や他の犬に会ったときに、犬をコントロールすることができずトラブルになる恐れもあります。なので、お散歩に行くときは必ずリードを着けてください。

○鑑札・注射済票の装着義務!

実は、犬の鑑札と注射済票は、犬の首輪などにつけて管理することが「狂犬病予防法」で義務づけられています。これは、万が一飼犬が迷子になっても、装着されている鑑札から確実に飼い主様の元に戻ることができるためです。狂犬病の予防注射を適切に受けていることの証明にもなります。

○マイクロチップ装着義務!

令和4年6月1日より、マイクロチップ装着も義務化されました。これにも、迷子や盗難・事故に遭ったりした際に役立つメリットがあります。

もちもの

- お散歩バック
- 水
- うんち袋
- おやつ

○排泄物の処理は、飼い主の責任

排泄物を処理しないと犬の責任ではなく、飼い主様の責任になってしまいます。お散歩中のうんちは袋で取り、おしっこやうんちをした場所には必ず水を流してきれいにしましょう。

○おやつを使い方

人や犬が苦手な子や、逆に大好きな子と様々な子がいます。すれ違うときに吠える子や、飛びつこうとする子にはおやつが役に立ちます。
⇒ 犬より先に、飼い主様が人や他の犬に気づいてあげて、おやつを使ってこちらに集中させる。
・ その場でオスワリやマテをして通り過ぎるのを待つ。

当院では、パピースクールやキナーダーガーデンを行っています。
お散歩時のおやつを使ったトレーニングもできますので、上手にお散歩できるよう、ぜひご利用ください。
わからないことがあればいつでもスタッフにご相談ください。